



# WT6000 キーパッド クイックリファレンス ガイド



MN-003733-02JA 改訂版 A

Zebra Technologies | 3 Overlook Point Lincolnshire, IL 60069 USA  
www.zebra.com

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2019 Zebra Technologies Corporation および / またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

## 保証

Zebra の完全なハードウェア製品の保証については、Web サイト (www.zebra.com/warranty) にアクセスしてください。

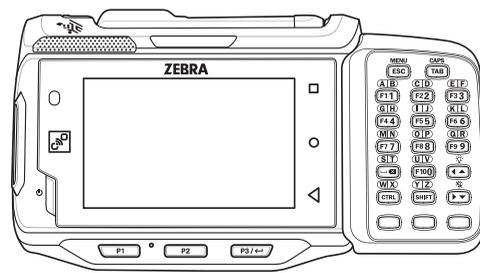
## サービスに関する情報

本機器を使用する前に、お客様のネットワーク環境で運用するための設定、およびお使いのアプリケーションを実行するための設定を行ってください。

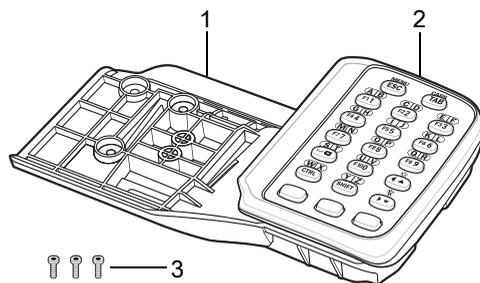
本機器の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステムサポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合、各地域の技術サポートまたはシステムサポートの担当者が、Zebra グローバル カスタマ サポート (www.zebra.com/support) に問い合わせます。

このガイドの最新版は、www.zebra.com/support から入手可能です。

## WT6000 (キーパッド搭載)

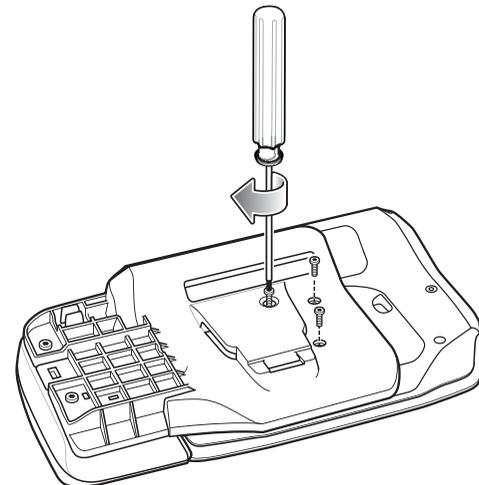
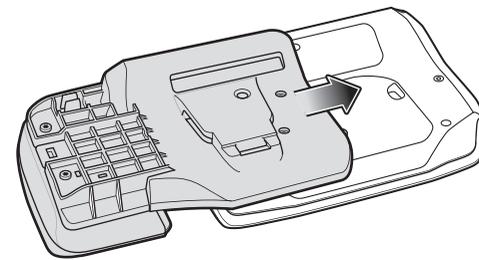
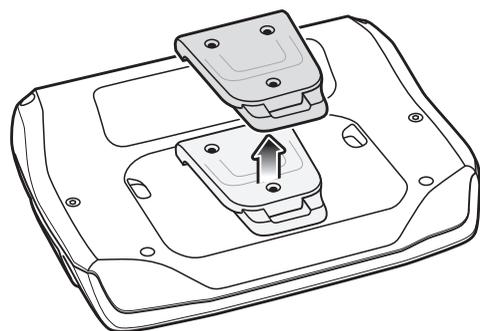
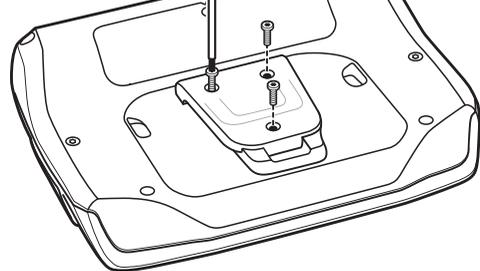
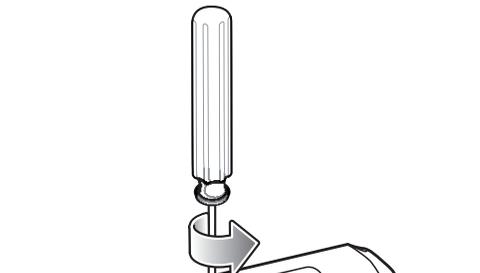


## 機能

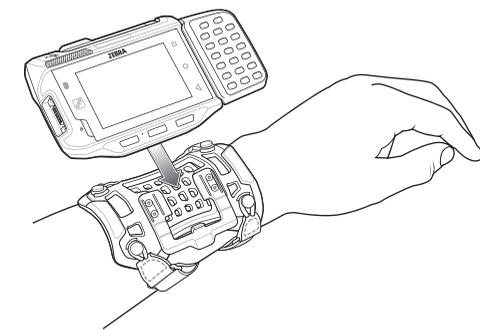


|   |                |
|---|----------------|
| 1 | キーパッド マウント     |
| 2 | WT6000 キーパッド   |
| 3 | Torx T6 取り付けネジ |

## キーパッドの取り付け



## リスト マウントの取り付け



注：詳細については、『WT6000 Wrist Mount Installation Guide』を参照してください。

## 規制に関する情報

本機器は、Zebra Technologies Corporation ブランドとして認定されています。

このガイドは次のモデル番号 / 部品番号に適用されます。KYPD-WT6X

Zebra の機器はすべて、販売地域のルールおよび規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼り付けられています。

各言語での情報は、次の弊社 Web サイトでご確認ください。

<http://www.zebra.com/support>

Zebra の機器に変更または改変を加えた場合、Zebra による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

**注意:** Zebra 承認済みおよび UL 規格のモバイルコンピュータ、Zebra 承認済みおよび UL 規格 / 承認済みのバッテリーパックのみで使用できます。

定格最大動作温度: 50°C

## 健康および安全に関する推奨事項

**注意:** 人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。安全に関する社内規定に従って本製品を使用していることを衛生 / 安全管理担当者に確認し、従業員の負傷を防いでください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすが、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすが、なくすようにしてください。

- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすが、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすが、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

## 無線電波干渉についての要件 - FCC

注：この機器は、FCC 規制第 15 部に定められた Class B デジタル機器に関する制限に従ってテストされ、これに準拠するものと認定されています。この制限は、住居内での有害な電波干渉に対する妥当な保護を提供するために規定されたものです。この機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射する可能性があります。指示に従わずに設置および使用した場合、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。ただし、これは特定の設置状況で電波干渉が発生しないことを保証するものではありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な電波干渉を引き起こし、機器の電源のオン / オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または場所を変える
- 機器と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する
- 販売店またはラジオ / テレビの専門技術者に相談する

